



儀型のオブジェに稻わらを結ぶ来場者

『「大学は美味（おい）しい』フェア in 新潟』が3日間にわたり、長岡市の市民交流プラザ「アオーレ長岡」で開かれた。特定非営利活動法人（NPO法人）プロジェクト88が主催。県内を中心に10大学が参加し、食の研究から生まれたアイデア商品の展示、販売を行い、大勢の来場者でにぎわった。

食テーマ 大学集結

新潟県長岡市でフエア

クト88が主催。県内を中心^くに10大学が参加し、食^べの研究から生まれたアイデア商品の展示、販売を行い、大勢の来場者でにぎわった。

同イベントは、2008年から東京都新宿区で

大和さん(20)は「さら^べに新商品を研究したい」と自信を深める。

農業委員会と協力して栽培したサツマイモをスイーツにして販売した。同大学健康栄養学科の帶刀

主催者の同法人は今年、大学の研究応援や食料自給率の向上、食育、日本農業の発展を目指そと同市で設立した。理事長で、東京家政大学4年生の高橋菜里さん(21)は「耕作放棄地や過疎化などの問題に真剣に取り組んでいる大学の研究成果と、食を楽しんでほしい」と話した。

2日目は「俵のオブジェ」に稻わらを結んでもらうなど、イベントを通じ、日本の食の問題に対し、大学が研究に取り組んでいることを理解してもらつた。